

第 17 回 大阪市 PCB 廃棄物処理事業監視会議 会議要旨

1 日 時 平成 23 年 8 月 31 日 (水) 午後 3 時 00 分～午後 4 時 35 分

2 場 所 此花会館 3 階 302・303 会議室

3 出席者

(専門委員)

福永座長、上野委員、大藤委員、杉本委員、水谷委員、宮川委員、神谷委員

(環境省)

鈴木 廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課長補佐

(日本環境安全事業株式会社)

樽林 事業部長、倉谷 事業部安全操業課上席調査役、油井 大阪事業所長

志村 大阪事業所副所長、峯岡 大阪事業所副所長

(環境局)

川瀬 廃棄物適正処理担当部長、有門 産業廃棄物規制担当課長

谷野 産業廃棄物規制担当課長代理

(オブザーバー)

澤本 滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課主幹

澤村 京都府文化環境部循環型社会推進課主査

樽井 大阪府環境農林水産部環境管理室事業所指導課主査

平野 兵庫県農政環境部環境管理局環境整備課主任

辻 奈良県くらし創造部景観・環境局廃棄物対策課主任主事

樋下 和歌山県環境生活部環境政策局循環型社会推進課技師

4 議 題

(1) 大阪 PCB 廃棄物処理事業の進捗について

(2) 環境モニタリング調査について

(3) その他

5 議事要旨

- (1) 日本環境安全事業株式会社（以下「JESCO」という。）から大阪 PCB 廃棄物処理施設の操業状況について説明があり次のような意見があった。

〈意見等の概要〉

(委 員) PCB の漏れがあるものの搬入実績、ならびにそれにともなう事故等の発生はないか。

(JESCO) 現在準備段階であり搬入実績はまだない。

(委 員) 運転廃棄物の外部保管倉庫を借り受けする際に実施した地元への説明会について、参加人数とそこで出た質問を教えてほしい。

(JESCO) 説明会については連合会長ならびに 10 連合の会長、婦人部長が出席し、そこで出た意見としては事業所付近で定期的に点検に行ける場所でありきちっと管理できるのではないかという意見もあった。
なお、説明会以前には地元桜島の町会長へも相談した。

(委 員) 平成 22 年 7 月、8 月、9 月のヒヤリハット・キガカリに関する報告件数が非常に少ないがその理由を教えてほしい。

(JESCO) 平成 22 年 7 月に漏洩事故を起こしてしまい、当該期間中はその事故対策とともに、安全作業マニュアルの見直しに尽力したため報告が減ってしまった。

(委 員) 処理に伴って生ずる PCB を含む運転廃棄物の焼却実証試験の進捗状況を教えていただきたい。

(環 境 省) 焼却実証試験については平成 17 年度より環境省が微量 PCB 汚染物を対象に実施してきた。また 2、3 年前から処理に伴って生ずる活性炭やウエス等に関しても実施していて、今年度も継続予定である。ここ 2、3 年で蓄積した知見をもとに、微量 PCB 無害化認定施設での処理が可能かという検討も始めたいと考えている。

(委 員) 大阪事業所の津波対策について教えてほしい。

(JESCO) 地震に対する対策としては震度 5 弱の地震で設備は自動停止するよう設計されている。それ以下の規模の地震であっても、作業員の巡回監視を実施し異常がないか確認している。津波に対する対策としては、これまで想定されてきた最高潮位 8 メートルに対し、敷地の高さが 10 メートルであるため基本的にはそれで事足りるが、想定外の津波に対してはシャッターをすべて閉める、またドラム缶については結束するなどして被害を最小限に防ぐように努めたいと考えている。

(委員) 作業環境中の PCB、ダイオキシン類濃度に関するグラフについては値の高くなる夏場のデータも入れて作成していただきたい。

また血中 PCB 濃度について昨年度の検査時よりも上昇した作業従事者が 1 名いるとのことであるが、原因はわかっているのか。

(JESCO) ヒアリングの結果、保護具の取り扱いが原因であると考えられる。具体的には活性炭の入った吸着管の交換が適切に行われていなかった、保護具自体の故障、保護具の密着が不十分であったなどの事例がある。保護具の取り扱いについてはその都度教育を実施している。

(委員) 作業従事者の血中 PCB、ダイオキシン類濃度について、従事する作業場の管理区域レベルとの相関性はあるのか。

(JESCO) 濃度の上昇が見られた作業従事者については、管理区域レベルが高い解体室の作業従事者の一部、またタール等で詰まったストレーナー等の清掃作業従事者となっている。

(委員) 事故対策の一環として、施設の老朽化に対する先行的な設備の更新が必要かと思うが、最近の進捗状況を教えていただきたい。

(JESCO) 事業所によって色々工夫している。大阪事業所に関しては塩酸等による配管等の腐食対策が重要であると考え、定期点検時に綿密に調査し早期交換に努めている。さらなる充実に努めていきたい。

(2) 本市から環境モニタリング調査について説明を行った。

(委員) 大阪市の環境モニタリング調査において問題がないことの報告を受けた。

(3) 事務局から大阪市 PCB 廃棄物処理事業監視会議開催要綱について報告があった。

6 会議資料

資料(1) 大阪市 PCB 廃棄物処理事業の操業状況について

資料(2) 平成 23 年度環境モニタリング調査について

資料(3) 大阪市 PCB 廃棄物処理事業監視会議開催要綱

参考資料